

主な内容

CONTENTS

令和7年度岡谷市社会福祉大会開催
終活セミナーのご案内/
ビーズクッションご利用しませんか?.....

22
23

岡谷市社会福祉協議会設立70周年記念

令和7年度 岡谷市社会福祉大会 開催

本年の岡谷市社会福祉大会は、12月6日(土)にカノラホール・大ホールにて、岡谷市の社会福祉の充実・発展に向けた気づきや学びを深めるために開催し、約400人の皆さんにご参加いただきました。



第1部 式典

式典では、ともに支えあう地域づくりを多年にわたり実践され、地域活動の推進に貢献された方や社会福祉事業の発展に功績のあった方々へ感謝の意を表しました。

★ 岡谷市民憲章唱和

長野県岡谷南高等学校 坂巻 柚芽さんの前文朗読に続き、参加者全員で市民憲章唱和を行いました。



★ 社会福祉事業特別功労者

長年にわたり、社会福祉事業に貢献されました方々を代表して鬼窪 保明様にお受けいただきました。



★ 褒賞

長年ボランティア等で、地域福祉にご尽力をいただいた方々を代表して宮坂 慎郎様にお受けいただきました。

★ 感謝状

福祉基金に、多額なご遺志金・ご寄付を賜りました方々を代表して岡谷市立岡谷西部中学校様にお受けいただきました。



※岡谷市立岡谷西部中学校様は6月10日に授業の一環で街頭募金の取り組みを行い、岡谷市社会福祉協議会基金にご寄付をいただきました。



★ 岡谷市共同募金委員会会長表彰

共同募金に多額のご寄付をいただいた方々を代表して慈雲寺花園檀徒会様にお受けいただきました。



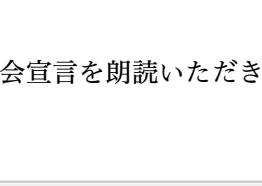
★ 謝辞

受賞者を代表して、社会福祉事業特別功労受賞の西川 一昭様にお礼のことばをいただきました。



★ 岡谷市社会福祉大会 大会宣言

長野県岡谷南高等学校 小林 陽奈さんに岡谷市社会福祉大会大会宣言を朗読いただき、会場の皆さんからの拍手をもってご賛同いただきました。



●発行・編集●
岡谷市社会福祉協議会
〒394-0081
岡谷市長地権現町4-11-50

☎ 24-2121
㈹ 24-3555
*

ホームページアドレス
www.okaya-shakyo.or.jp
*
メールアドレス
info@okaya-shakyo.or.jp

第2部 講演会

「木久藏流 笑うが一番」

はやし や き く ぞう
二代目 林家木久藏 氏（落語家）

第2部の講演では、二代目 林家 木久藏氏に「木久藏流 笑うが一番」と題し、笑いを暮らしに取り入れる重要性を、落語家ならではのユーモアを交えて解説いただきました。落語の世界の話をはじめ、自身の学生時代の思い出や、父・林家木久扇氏との親子エピソード、そして父の闘病からの復帰談などが語られ、健康であることの尊さと日常の幸せを聴衆に深く伝えました。

終始、落語家らしい巧みな話術で会場を沸かせ、ユーモアの中にも「健康の尊さ」や「家族の絆」を感じさせる温かい講演となりました。

最後には古典落語も披露され、会場は温かい笑いに包まれたまま、盛況のうちに閉会しました。

岡谷市社会福祉協議会設立70周年記念
岡谷市社会福祉大会

大會宣言

人口減少と少子高齢化が急速に進む中、地域福祉を取り巻く課題はこれまで以上に複雑・多様化しており、従来の縦割りの制度や枠組みだけでは解決が難しい局面を迎えています。

さらには、自然災害の頻発・激甚化により、防災や復興の過程で地域コミュニティの役割が改めて重要視されています。

こうした社会構造の変化等による地域の実情を踏まえ、支援を必要とする地域住民が制度の狭間に取り残されることがなく、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現するためには、住民・行政・団体・企業など、地域の多様な主体がそれぞれ担う役割を再確認し、協働することが不可欠です。地域社会におけるつながりを一層強化し、互いに気かけあい支えあう関係を構築することこそ、地域福祉を推進する鍵となります。

今こそ、人と人とのつながりの重要性をこれまで以上に心に刻み、ともにこの難局に立ち向かう時です。

私たちは、一人ひとりが健やかにいきいきと暮らせるまちを目指し、支え手と受け手の関係を超えて、「みんなが結びつき、支えあいが重なる共生のまち岡谷」の実現に向けて、より力強く取り組んでいくことを、ここに宣言します。

令和7年12月6日
岡谷市社会福祉大会

福祉事業に貢献された個人・団体に表彰状・感謝状

◇社会福祉事業特別功労者

西川一昭	黒河内良文	武居功男
林 啓子	濱 愛子	花岡俊樹
小澤智美	鬼窪保明	市川美重子
高橋重雄	小口順子	實村喜八子
梅垣つね	藤森俊英	武井巻雄
岩崎ふき江	北村隆雄	本橋珠江
小林和男	三澤和剛	武井園子
宮澤みな子	林 和彦	松村みよ子

東堀星桜会

岡谷市立岡谷西部中学校
ユニー(株) “小さな善意で大きな愛の輪”
運動 アピタ岡谷店

◇岡谷市共同募金委員会会長感謝状（団体）

(有)観光荘
宗教法人 真如苑 岡谷支部
税理士法人三澤会計
みさわ財産コンサルティング(株)
諒訪労務管理センター社員一同
岡谷市仏教婦人連合会
ボーアスカウト岡谷第1団
慈雲寺花園檀徒会
京セラ(株)長野岡谷工場従業員一同
京セラ(株)長野岡谷工場
京セラ労働組合 長野岡谷支部
TPR労働組合
帝友会
TPRトータルサービス労働組合
絹の郷労働組合
(株)岡谷中部建設
(株)日本ピスコ従業員一同 (敬称略)

◇社会福祉事業協助者

(株)うめはら蓼科工場

◇褒賞（個人）

中島邦彦	宮澤由己	堀川徳一
宮坂悦郎	柳澤富喜子	藤森忠光
横内清光	遊坐きしゑ	國原節子
林つる子	柳澤節子	熊谷正憲
花岡泰平	林 民子	

◇福祉基金感謝状（遺志金）

深沢徳人

◇福祉基金感謝状（寄付金）

慈雲寺花園檀徒会

岡谷市身体障害者福祉協会

終活セミナー

障がいのある方とご家族が 安心して笑顔で暮らすために

任意後見制度と遺言書

よくあるお困りごととして、「誰が財産を管理するのか?」「日常生活をどう守るのか?」「身内が後見人になってもいいのか?」「相続手續はどのようにすればいいのか?」、といった内容が挙げられます。つまり“日常生活”と“財産”に関するこ。

これらの解決方法の一つとして、今回は『遺言書の大切さと任意後見制度』についてお話しします。講師は、終活について岡谷市・岡谷市社会福祉協議会と連携協定を結んだ一般社団法人日本生前相続サポートセンター代表理事 木村和彦氏。「親なきあと」への備えについて、わかりやすくお伝えします。

**日 時：令和8年1月17日(土)
13時30分～15時30分(開場13時)**

会 場：おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）3階 コンベンションホール

定 員：先着50名(予約制)

お問い合わせ：一般社団法人 日本生前相続サポートセンター

申し込み方法：電話、メール、右記QRコードから申し込み

- ・電話：090-4230-2290
- ・メール：gyoseioffice-kazu@zm.commuфа.jp
- ・QRコード：終活セミナー申込用2次元バーコード

主催：岡谷市、岡谷市社会福祉協議会

企画・運営：一般社団法人日本生前相続サポートセンター



講師：木村和彦氏

QRコード



案内に沿って
お進みください

ビーズクッションを利用しませんか？

岡谷市社会福祉協議会は、岡谷ライオンズクラブとビーズクッションを作り、無料で配布しています。



こんなときにご利用下さい。

- 褥瘡（床ずれ）の予防の為にクッションを利用し体の圧力を分散させましょう。
- 骨折等で、患部を動かないように安定させたいときにクッションを程よい位置に置きましょう。
- むくみ予防に足を乗せる。
- 座った姿勢が安定するように隙間に挟む。
- 乗車中の腰痛予防に。



サイズは、**大** 100cm・**中** 70cm・**小** 45cm の3種類。幅はすべて30cm。

中のビーズがつぶれてきたり、カバーの汚れが気になったら交換をします。遠慮せずに連絡下さい。